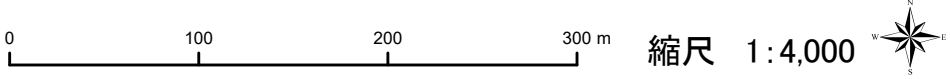



持寄堤 ハザードマップ



持寄堤ハザードマップは、万が一決壊した場合の備えとして、浸水の深さやいざという時の心構え、避難所などをハザードマップとして地図上に整理しました。浸水の特徴を理解して、地域住民が話し合い、ハザードマップを理解することで、防災情報を得た際に正しい判断・行動がとれるようになります。よく目にするところに貼り、普段から家族や地域みなさんと話し合いましょう。

地震のあとの災害シナリオ						
時 間	発生前	数秒～1分	1～3分後	5～10分後	約30分後～50分	落ち着くまで
地震情報	緊急地震速報		地震速報	被害の情報収集		
(TV・ラジオ)	(数秒前)		防災無線			
被 害	新田丙地内に水が到達					
	〇決壊しない場合 緊急放流で水位低下・点検					
※地震直後に決壊しなくても、数日後に決壊することがあるため、監視を継続						
行動の目安	少しでも安全な場所へ移る	いのちを守る	家族を守る 揺れがおさまったら、 高台や安全なところへ避難		安全な場所へ避難	避難所などで待機し、町の指示を待つ

いざというときは

- 避難は可能な限り浸水が始まる前に
- 動きやすい服装で、持ち出し品は最小限に
- 必ず徒歩で！足下に注意して避難
- ため池直下（0.5～3.0mの水深予想）：速やかに高台へ
- ため池直下以外（0.5m～2.0mの水深予想）：建物の2階などに移動し、水が引いたら避難所へ避難

緊 急 連 絡 先	
名 称	電 話 番 号
柳津町役場地域振興課	0241-42-2116
消防・救急	119
警察	110
会津坂下消防署 柳津出張所	0241-42-2150
会津坂下町警察署 柳津駐在所	0241-42-2025

